

## 当番世話人挨拶



岩手山頂に冠雪がみられる季節になりました。

皆様方にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第11回日本先進糖尿病治療研究会は本年3.11の東日本大震災のために開催についてご心配をいただきましたが、準備は順調に進み、予定通りの開催となりました。

一般演題はインクレチン、CGM、CSIIなどに関する発表のご応募をいただきました。この他、特別講演2題、教育講演、ランチョンセミナーなど盛り沢山の内容となりました。特別講演Ⅰは東日本震災関連の話題であり、岩手医大の小川学長によるITを利用した震災後の地域医療の復興に関する提案があります。特別講演Ⅱは日本における膵島移植の現状と未来、教育講演ではカーボカウンティングの実際、ランチョンセミナーではDPP-4阻害薬とインスリン併用の話題など、一般演題を含めて先進糖尿病治療が学べます。

今回のテーマである“地域まで広めよう先進糖尿病治療”を目指して忌憚のない活発なご討論をお願い申し上げます。

佐藤 譲

岩手医科大学 糖尿病代謝内科

第11回日本先進糖尿病治療研究会当番世話人